

## 研究課題名「当院の小児肝移植術における周術期理学療法の現状」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2014年7月から2016年9月までに当院で肝移植術を施行され、理学療法が実施された12歳未満の小児15例を対象としました。

### 2. 研究目的・方法

研究目的:肝移植手術は、重症肝障害患者の生命を救う唯一の手段として確立しています。成人の肝移植では腹水による換気障害、術侵襲による咳嗽力の低下などが起こるため、術後は早期離床を含む呼吸リハビリテーション(PR)介入が浸透しつつあります。一方小児肝移植患者に対しても同様の理由でPR介入を依頼される場合がありますが、患者背景や術後の経過については明らかではありません。よって本研究目的を当院の小児肝移植術における周術期理学療法の現状を調査することとしました。

研究方法:診療録より情報を後方視的に収集します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、治療歴・治療内容、既往歴、服薬内容、発症年齢、疾患重症度、検査歴、症状、合併症、検査データ(呼吸機能、レントゲン画像、CT、MRI、血液、病理検査、微生物学検査、心電図、心エコー検査など)、リハで得られた情報(リハ内容、運動機能、日常生活活動、慢性閉塞性肺疾患アセスメントテストなど)など。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 水野陽太

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

電話番号:052-744-2687 FAX 番号:052-744-2688

e-mail: [mizunoyota@med.nagoya-u.ac.jp](mailto:mizunoyota@med.nagoya-u.ac.jp)

苦情の受付先:名古屋大学医学部経営企画課

電話 052-744-2479

研究責任者:

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 水野陽太

---

-----以上